

大日本印刷“移動に困っている方”と“困っている人を支援したい方”をつなぐ 街なか手助けサポートプロジェクト「たすけっと」 友だち登録数14万人を突破！

大日本印刷株式会社（本社:東京 社長:北島義斉 資本金:1,144億円 以下:DNP）は、株式会社ミライロ、株式会社西日本新聞社などと共同で、2019年2月1日（金）から3月31日（日）まで、街なかの移動に困り、道案内を希望するさまざまな人と、そうした人を手伝いたいというサポーターとをLINEを活用して結びつける実証実験「街なか手助けサポートプロジェクト『たすけっと』」を福岡市内で実施しております。

2019年2月14日（木）から24日（日）まで東京都新宿駅西口エリアで実施していた「ソフトバリアフリー実証実験」と合わせて目標としていた、合計10万人のユーザー登録をひと月で達成し、3月4日時点で友だち登録数が144,901人となっています。

なお本実証実験は、福岡市実証実験フルサポート事業*に採択されています。

*福岡市実証実験フルサポート事業：

<http://www.city.fukuoka.lg.jp/soki/kikaku/mirai/fullsupport.html>

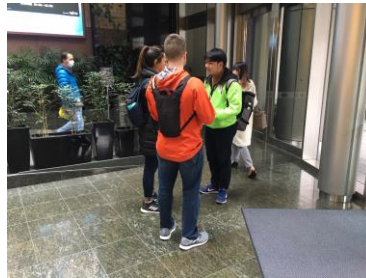
友だち登録数

144,500人以上

2019年3月4日 現在



新宿西口実証実験の様子



福岡市実証実験の様子

- ・サポーター登録数：5,815人
- ・リクエスター登録数：369人
- ・リクエスト数：614回
- ・マッチング数：322回

2019年3月2日 現在

街なか手助けサポートプロジェクト『たすけっと』の概要

【実施期間】：2019年2月1日（金）～3月31日（日） 10:00～20:00（予定）

【場 所】：西鉄福岡（天神）駅改札外周辺エリア、天神地下街、天神エリアのバス停周辺など

【実験内容】：以下の（1）～（3）のような「街なかでの移動やコミュニケーションに困っている人」と、「手助けしたい人」とをLINEで結びつける実証実験です。

- （1）段差などの障害物により、移動が困難な高齢者、ベビーカー利用者、車いす利用者など
- （2）各駅で施設や乗換ルートに迷っている訪日外国人や観光客など
- （3）各駅から他の商業施設などへの道案内や移動の手助けを必要としている観光客など

「たすけっと」新施策内容

「たすけっと」では、3月から下記の2つの施策を新たに開始しています。

① 訪日外国人向け施策

インバウンドの外国人観光客向けの改善施策として、対象エリア内に掲出されたポスターに掲載されている「QRコード」を読み込むことでサポートをリクエストできる仕組みを導入しています。（右記参照）

<期間：3月1日（金）～>

<場所：観光案内所（ライオン広場）

西鉄福岡（天神）駅北口改札付近

マイステイズ天神・マイステイズ天神南>



ポスターイメージ

② ふくおか愛 感謝ウィーク

サポートに応じて、感謝の気持ちを届ける「ふくおか愛 感謝ウィーク」を実施しています。実際にサポートを行った回数やエリアでスタンバイした回数などを計測し、そのスコアに応じて

「カケダシ」、「イチニンマエ」、「マスター」の3種類の称号を付与します。

<期間：3月1日（金）～10日（日）>

これまでの実証実験

DNP×東京メトロ×LINE×PLAYERS #LINEで席ゆずり実験

実証実験第1回目として、2017年12月11日（月）～15日（金）の5日間、東京メトロ銀座線の最後尾車両内で、席に座りたい妊婦の方と席をゆずりたい周囲の乗客をつなぐ実証実験を実施しました。

DNP×JR西日本×ミライロ 「#スマホで手助け」実証実験@大阪

実証実験第2回目として2018年8月3日（金）～8月31日（金）、JR大阪駅改札外において、移動時に困っている人と手助けをしたい人をスマホでつなぐ「スマホで手助け実証実験」を実施しました。

DNP 「ソフトバリアフリー実証実験」@新宿

「手助けサポート実証実験」の一環として、2019年2月14日（木）～2月24日（日）まで、都内の駅構内では初となる新宿駅西口エリアで実施いたしました。

各実証実験の詳細やレポートはこちらよりご確認ください。

<https://dnp-andhand.jp/>

<報道関係者様からのお問合せ先>

「手助けサポートプロジェクト」広報事務局（カーツメディアワークス内）

担当：田口・佐藤

TEL：03-6427-1627 FAX：03-6730-9713 E-Mail: contact@kartz.co.jp